

1・2学年「原爆先生の特別授業」

池田先生の広島原爆の話を書いて思ったこと、感じたことを書いてください。

／年

／組

35番

氏名 齊藤 茉里

原爆先生の話はとてもリアルで生々しいと思
いしました。原爆先生のお父さんの実体験の
ことで、本当にこんな事があったんだとび
っくりする時もありました。広島や長崎の人
達はすごく恐ろしい思いだったと思うけど、
原爆を投下した人はどんな思いで落としたの
かと思いました。
これから世界中で核兵器のせいでこわい思
いをする人がいなくなっ
ていけばいいと思
います。

1・2学年「原爆先生の特別授業」

池田先生の広島原爆の話を書いて思ったこと、感じたことを書いてください。

1年

1組

41番

氏名 成田 莉奈

今日ゆ池田先生の話を知った。原爆の話を知って、
 いろいろなことがおぼろしくした。広島と長崎に原爆
 が落ちて来た、すごい人数の命がうばわれて、か
 らいそうだなって思いました。池田先生の話
 しかう川には大量の死体が流れて来たとか、
 「全身大火傷で、歩くことが出来ず、手も前に出して
 歩く人がガリ泣きとかが聞いたと、さ、すごい悲し
 くりしました。

だから、今日の話を聞いて、もうと命を大
 切にしようと思いましたが、

1・2学年「原爆先生の特別授業」

池田先生の広島原爆の話を書いて思ったこと、感じたことを書いてください。

1年

1組

42番

氏名

新田ルナ

私は池田先生の広島原爆の話を知りて
勉強になりました。やはり、道徳の授業と
かやるより、実際に来てもらって話してま
らった方が、心に残ることの方が多くな
ります。特に池田先生のしゃべり方が、必死で
ありません。たえてる感じがしました。
やはり原爆があつてはなすかないし、な
と思ひました。これは自分達が原爆の事
をなす次に伝えて行くかなければいけません
です。

1・2学年「原爆先生の特別授業」

池田先生の広島原爆の話を書いて思ったこと、感じたことを書いてください。

一年

一組

33番

氏名

小川 夏姫

私達の世界は、色々な色があってカラフルな世界だけど、原爆をおとされた広島と長崎は、がれきの山、黒こけになつた人の死体、生き物もない。はい、いろいろの世界なんて私は想像でぎっこないと思ひました。人の手からひふがたれて助けを求めている人を見たら私は、怖がりなので見てみぬふりをしちやうかもしれないと池田先生の話を聞いて代の中で思ひました。核兵器なんて人間が使う物じゃなないと思ひました。作つた人は反省してほしいです。

1・2学年「原爆先生の特別授業」

池田先生の広島原爆の話を書いて思ったこと、感じたことを書いてください。

一年

一組 三十八番

氏名 杉浦 優佳

私が池田先生から聞いて思ったことや感じ
たことは、私は原爆なんか体験したことがな
いから分がらなわけがこの話を聞いたらす
ごく辛くて大変だったことが分かった。自分
がそこに居たとしたら、周リを見回す限り、
死体だらけで、もうこんな所抜け出して遠い
場所に逃げだしたい。と思うどころか、
いるかもしれません。そう思うと池田先生は
原爆のこともよくそんな知ってるなあと思
いました。ちよつとこわかったけど勉強に
なりました。

原爆先生が来てたくせいのことを学びました。命の大切さを知りました。それは原爆で死んでしまった人たちの分も一生けんめいに生きななきゃダメだからです。

ぼくがもし広島しまや長崎にいたら今ごろ焼け死んでいる方もしれません。だから死んでしまった人たちの分も精一杯がんばって生きていきたいです。

原爆先生から教してもらったことはズの中にしまっておきたいです。

1・2学年「原爆先生の特別授業」

池田先生の広島原爆の話を聞いて思ったこと、感じたことを書いてください。

1年

乙組

12番

氏名 成澤 雄偉

ぼくは、原爆先生の特別授業を聞き、原爆
についてとても良く分かりました。池田先生
の話聞き、原爆のおそろしさを知りました。
特に、現存もニュースなどでやっている、放
射線では、さいぼうやDNAをはかいすると
知り、とてもこわくなりました。そして、広
島に投下された原子爆弾のはかい力を聞
いた時は、びっくりしました。池田先生の話
を聞いて、ぼくは、もうこの世で原爆や核と
いう物を使ってほしくないと思いました。

1・2学年「原爆先生の特別授業」

池田先生の広島原爆の話を書いて思ったこと、感じたことを書いてください。

一年 二組 四十三番

氏名 西村 美輝

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| な | こ | と | を | こ | の | 特 | 別 | 授 | 業 | で | 実 | 感 | し | ま | し | た | 。 | | | |
| 思 | 議 | ひ | た | ま | り | ま | せ | ん | 。 | 改 | め | て | 今 | の | 私 | 達 | は | 幸 | せ | |
| 問 | な | の | に | ど | う | し | と | こ | う | い | う | こ | と | も | す | る | の | か | 不 | |
| た | け | で | 、 | か | お | い | え | う | で | た | ま | り | ま | せ | ん | 。 | 同 | い | 人 | |
| の | 方 | が | 、 | 皮 | が | は | が | お | て | い | る | こ | と | な | い | 想 | 像 | す | る | |
| じ | う | た | こ | と | を | 改 | め | の | と | 思 | い | ま | し | た | 。 | 全 | 身 | が | け | ど |
| は | 比 | ぶ | も | の | に | な | ら | な | い | く | ら | い | 、 | こ | れ | 以 | 上 | 大 | 変 | |
| か | で | て | し | ま | り | 大 | 変 | な | な | か | 原 | 爆 | で | の | 放 | 射 | 能 | の | 数 | |
| い | な | 、 | と | 思 | い | ま | し | た | 。 | 東 | 日 | 本 | 大 | 震 | 災 | が | 放 | 射 | 能 | |
| | 原 | 爆 | 先 | 生 | も | 言 | っ | た | よ | う | に | 、 | 原 | 爆 | は | お | そ | ろ | し | |

原爆はどれだけ悲惨なものかよく分かりました。原爆でどれだけ罪の無い人達が苦しんで、死んでいったのだと思うと悲しくて悔しくて心が痛くなりました。今日、池田先生のお父さんの話しを聞いて、焼けてぼろぼろになった人達を見て、死んでしまった人を焼いて助けてあげたくても助けられない無残さ本当に原爆はひどいです。人間が使う物では無いのです。これからの時代は私達がこの原爆の恐しさ二度とやってはいけないと言う事を



うさ

私が今回の話を聞いて、一番最初に感じた
 ことは、原爆のこわさです。私たちは、実際
 に体験していません、よく分かっていないか
 もしれないけれど、話を聞いて、やっぱりソ
 原爆はこわいものだと思います。
 何万人もの人が命をおとして、何万人もの
 人が恐怖におそわれた。原爆のことを志すれ
 てはいけないうたうなあと思いました。今
 日また、っ生まていられることの素晴らし
 気ぶきました。命があるかぎり、七なっ
 た方

の思いをつないでいきたいです。



1・2学年「原爆先生の特別授業」

1年 3組

38番

氏名 関根 若太夫

池田先生の広島原爆の話を聞いて思ったこと、感じたことを書いてください。

今日の特別授業での広島原爆の話も聞いて、核兵器（原子爆弾）はあんなにもおそろしいものなのかと思っただ。それよりもっと怖いの。人間だと思っただ。自然界には存在しない物を、つくりあげて人を殺して、いく人間が一番怖い。戦争なんて二度とやらない方がいいと改めて感じた。今日の授業を受けるとよかたと思っただ。これから先は世界中の人にこのことを理解してもらいたい。語りつづけること。そして、核廃絶の未来をつくりあげたい。



1・2学年「原爆先生の特別授業」

池田先生の広島原爆の話を書いて思ったこと、感じたことを書いてください。

1年

3組

45番

氏名 増平

彩夏

私達が産まれた前のことで、こんなにも苦
 しく辛いことがあったのは、びっくりしまし
 た。体に触れると、ひふがはがれてしまうな
 んて、体験したこともないし、見たこともな
 いので、聞いて良が、ただ、爆弾が落ちた
 ことによつて、たくさん命が亡くなりました
 た。それと同時に、たくさん人が、色々な
 ことで苦しみました。爆弾が落ちなければ
 こんなに辛い思いはしないうで済みました。
 当たり前のように暮らせる自分には、幸せだと感

じること
 が、
 でした。



1・2学年「原爆先生の特別授業」

池田先生の広島原爆の話を聞いて思ったこと、感じたことを書いてください。

二年

一組

36番

氏名 門崎 由佳

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| な | あ | や | ま | ち | を | 二 | 度 | と | 絶 | 対 | に | 繰 | り | 返 | し | て | は | な |
| る | け | ど | | 、 | 現 | 実 | に | 起 | こ | て | し | ま | た | こ | と | 。 | こ | ん |
| | た | と | 思 | う | と | 悲 | し | み | が | あ | る | し | 目 | を | そ | め | け | た |
| 知 | り | ま | し | た | 。 | 過 | ま | に | 本 | 当 | に | そ | ん | な | こ | と | が | 起 |
| り | は | る | か | に | 威 | 力 | が | 強 | く | お | そ | ろ | し | い | も | の | た | い |
| の | 話 | を | 聞 | い | て | 原 | 爆 | は | 自 | 分 | が | 思 | っ | て | い | た | も | の |
| の | こ | と | は | 知 | て | い | る | 言 | で | い | ま | し | た | 。 | ど | も | 今 | 回 |
| 禎 | 子 | こ | ん | の | 話 | を | 聞 | い | て | い | た | の | で | 戦 | 争 | や | 原 | 爆 |
| 争 | の | 話 | も | 毎 | 年 | 聞 | い | て | い | た | し | か | し | 前 | も | 休 | 々 | 本 |
| 私 | は | | 今 | 回 | の | 話 | を | 聞 | く | ま | ど | は | 小 | 学 | 校 | の | 時 | に |

1・2学年「原爆先生の特別授業」

池田先生の広島原爆の話聞いて思ったこと、感じたことを書いてください。

2年

1組

43番

氏名

山内みなみ

命

私は広島原爆の話聞いて今回福島第一

原発事故の事を考えながら聞きました

私は福島出身で葛飾区に避難してきました

私は原子力の事があまり知らなくて放射能

と放射線の事が分かりませんでした

でも、今日の特別授業の広島原爆の話聞いて

ためにもなりました。参考にになりました。

大切な授業をありがとうございました。

1・2学年「原爆先生の特別授業」

池田先生の広島原爆の話聞いて思ったこと、感じたことを書いてください。

二年

一組

四十番

氏名

杉本 楓

「命」

初めて、こんなに原爆について学んだので

初めて聞く事とも多かっただけど、すごく勉強

強になりました。本のお話をさせている時、

実際そんな感じにあつた事のない私でも、すごく

く怖くなりました。皮膚がぶけて、痛々しい

姿など、私には考えられませぬ。

けど、そんな話をぶくめて知つた事で、命に

のいて、改めて考えられました。自分の命を

大切に生きていきたいと思ひます。

1・2学年「原爆先生の特別授業」

池田先生の広島原爆の話聞いて思ったこと、感じたことを書いてください。

2年

1組

31番

氏名

阿部真純

命

原爆先生の話を聞いて、戦争なみ

に、こもいもめおと初めて知りました。

原爆先生のお父さん、ろり人形を見て、

「キレイすぎる。と言ったよ、おこい心

にみこりました。

原爆先生のお父さん、助けたおんなのこ

から、手紙をもらって、自分も

なにかあ、こくうれしい気持ちになりました。

想像が全然うがなかつた。燃きたたれた人の
死体の処理などを一生懸命にしてすごいと
思ってた。私だつたら絶対に出来ない。E.N.O.
L.A.G.A.Y.うようなおそろしいものを絶
対につくってはいけないう思ってた。落とした
人は、今までの人生をこのような気持ちで過ご
したんだろうがと思ってた。核のおそろしさを
今日一日で学ぶことができた。被爆した人が
今も苦しんでいると思うと、すごく悲しくな
った。

1・2学年「原爆先生の特別授業」

池田先生の広島原爆の話を書いて思ったこと、感じたことを書いてください。

2 年

2組

35番

氏名 加藤未幸

命

私はすくに死にたいとか言っていますか

こよ言まきいこ一生懸命命生きたうとしている

人に失礼だと思っただよと言ちないふうにしこ

いきます。

私よ誕生日か8月6日なとですけど、最初

はなしかいぢかくなすとか思っただんぢすけど

今はなるとも思ぢなくなりました。

命

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|---|---|---|---|---|---|---|----|---|
| 池 | 田 | 先 | 生 | の | 話 | を | 聞 | い | て | ど | ち | だ | け | 原 | 爆 | が | す | ご | | |
| か | っ | た | の | が | 分 | つ | た | 。 | 助 | け | る | 事 | も | ど | も | ず | 本 | 当 | | |
| に | 涙 | が | と | ま | ら | な | か | っ | た | と | 思 | う | 。 | | | | | | | |
| | 顔 | な | ど | ち | け | ど | で | と | け | て | しま | っ | て | 死 | 体 | を | 引 | | | |
| | っ | は | る | と | 死 | 体 | の | ひ | ふ | が | 溶 | け | て | く | っ | っ | い | て | しま | |
| | っ | た | と | 聞 | い | た | 時 | 、 | 声 | も | 出 | な | い | ぐ | ら | い | 痛 | い | と | 言 |
| え | な | い | ぐ | ら | い | す | ご | か | っ | た | ん | だ | な | し | と | 思 | っ | た | 。 | |
| 命 | と | い | う | の | は | 、 | そ | ん | な | 軽 | い | 事 | じ | や | な | く | 命 | と | | |
| い | う | の | は | 、 | も | の | す | ご | く | 大 | 事 | な | ん | だ | 。 | と | こ | の | 話 | |
| を | 聞 | い | て | さ | ら | に | 思 | っ | た | 。 | 広 | 島 | の | 人 | 達 | は | 、 | 死 | に | |

たくて、死んだのではないのに、かわそだと思っただ。
 原爆があったのは知ってたけど、こんなにひどかったとは思わなかった。
 あらためて命というのは、大切だと思っただ。

命

原爆の力は、やっぱりすごいいと思っ
た。

今、安全な世界を生きている私達は原爆に
つ

いて学び、未来へと伝え続けていか
なければ

ならないと感じた。

命についてあまり考えない私達には
すごく

貴重な時間だ、たと思
いました。

原爆で亡くなっ
た人達の死は無駄
ではな
か

たと私は思
いました。

1・2学年「原爆先生の特別授業」

池田先生の広島原爆の話聞いて思ったこと、感じたことを書いてください。

2年

3組

竹番

氏名

益子

美夏

「命」

原爆先生の話をきいてあらためて原爆がこ

ちいせいのちがソマシた。広島にアメリカ

人がいはいって理由だけで原爆をおとした。

てきいてすごいおどろきました。3年生のし

ゃうがくリフトにうでしりようがんに行くと

すにし不安です。でも、原爆先生の話をき

い自分のためになりました。

1・2学年「原爆先生の特別授業」

池田先生の広島原爆の話を聞いて思ったこと、感じたことを書いてください。

2年

3組

わ番

氏名 楠

真優

命

池田先生のお父さんが博物館に行つてボソ

ッこキレイすぎる。と言つて映像がでてきて

これがキレイすぎるのよつて思いました。手

は皮ふがとけて水適みたいに垂れて指の形が

あからないくらいでした。

原爆が広島を狙つた理由は、外国人がいな

かつたからという理由を初めて知りました。

24万人の人が被爆に万人の人が七分その内

2万トは即死。本当に無くてはよい戦いだっ

たと思ひます。

1・2学年「原爆先生の特別授業」 池田先生の広島原爆の話を書いて思ったこと、感じたことを書いてください。

2年 3組 外番 氏名 笠原未結

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|----|---|---|---|---|---|---|
| と | 最 | た | 想 | と | ど | 正 | ん | 私 | 命 |
| ま | 悪 | っ | 像 | は | も | 直 | ぞ | は | |
| 作 | い | た | で | あ | す | 行 | し | 、 | |
| っ | 物 | た | き | か | ぞ | い | た | 原 | |
| て | て | 一 | な | っ | く | が | た | 爆 | |
| は | す | 瞬 | い | た | 悲 | ら | 回 | の | |
| | 。 | ぞ | く | 気 | 慘 | だ | お | こ | |
| い | た | 大 | ら | が | 行 | が | 話 | と | |
| け | か | 勢 | い | し | 状 | よ | し | に | |
| ほ | ら | の | た | ま | 態 | く | て | つ | |
| い | も | 人 | ん | す | だ | あ | も | い | |
| と | ら | の | だ | 。 | っ | ち | ら | て | |
| 思 | 絶 | 命 | と | だ | た | り | っ | あ | |
| い | 対 | も | 思 | け | ん | ま | も | ま | |
| ま | に | 奪 | い | と | だ | ま | も | り | |
| し | さ | っ | ます | 理 | な | せ | 、 | 和 | |
| た | う | た | 。 | 実 | っ | ん | 私 | り | |
| 。 | い | 原 | | は | て | ぞ | は | ま | |
| | う | 爆 | | 私 | こ | し | | せ | |
| | こ | は | | | | た | | | |

命

今日の原爆のお話を聞いて、自分が思っ
ていたよりも、悲惨か、たことかわかりまし
た。話を聞いて、わかるけども鳥肌がたっ
て、わか、たです。でもこの話のおかけで、原爆
のいじさも、原爆がどうやら、て落とさ
れ、たのむとてむい
かもいろいろなことかわか、たのむとてむい
経験になりました。

1・2学年「原爆先生の特別授業」

池田先生の広島原爆の話を聞いて思ったこと、感じたことを書いてください。

2年

3組

36番

氏名 小林 菜摘

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| あ | り | ま | せ | 。 | 二 | 度 | と | こ | う | い | う | こ | と | が | な | い | と | い |
| ま | う | 原 | 爆 | と | か | 。 | 戦 | 争 | と | か | は | お | こ | っ | て | ほ | し | く |
| の | か | 。 | 私 | に | は | 分 | か | り | ま | せ | 。 | | | | | | | |
| ま | し | た | 。 | 危 | 険 | な | も | の | 使 | っ | て | 何 | が | し | た | が | っ | た |
| も | の | を | 人 | 間 | は | 作 | っ | て | し | ま | っ | た | の | だ | ら | う | と | 思 |
| | 池 | 田 | 先 | 生 | の | 話 | を | 聞 | い | て | | な | ん | で | 原 | 爆 | な | っ |
| ま | う | な | ん | て | 本 | 当 | に | 恐 | い | も | の | だ | と | 思 | い | ま | し | た |
| と | 思 | い | ま | し | た | 。 | 一 | 瞬 | に | し | て | 人 | の | 命 | を | 奪 | っ | て |
| | 私 | は | | 改 | め | て | 原 | 爆 | は | と | て | も | 恐 | い | も | の | な | っ |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | だ |

いと原爆